

## 第5回 幼稚園再編に係る地域協議会(俵口幼稚園)

日 時： 令和3年8月4日(水)

午後3時から

場 所： 俵口幼稚園リズム室

### 次 第

「幼稚園再編・こども園化についての意見書」について

#### 配布資料

【資料1】 委員からの意見書案

【資料2】 事務局作成意見書案

【その他資料】 資料1と資料2の合作意見書案

## 記

## 1. 協議事項

市立幼稚園の園児数は、近年減少が続き、令和2年度の園児数は平成27年度比で43.6%まで減少し、空き教室も目立つようになりました。

このような状況の中、生駒市教育委員会は望ましい幼稚園規模を確保し、幼稚園に関する再編案を示しました。当協議会はこの再編案を検討するにあたり、再編の是非を含めて懸念される課題と解決策を検討するため、地域や保護者から意見を聴取し、以下の点について協議を重ねてきました。

- (1) 再編を検討するにあたり、懸念される課題と必要な対応
- (2) 再編に対する修正案や提案、存続および再編に対する反対意見
- (3) 方向性をとりまとめるためのその他の検討事項

## 2. 協議会としての意見

幼稚園の再編は、園児や保護者に及ぶ影響が大きいことから、生駒市教育委員会が示している「基本的な考え方」全般についても当協議会において検討してきました。

結果、議論の過程において、解決が見通せない課題があることや「基本的な考え方」の結論に至る前提条件そのものに疑問符がつく項目があることが明らかになりました。

加えて、各自治会、育友会（保護者）及びNPO法人からの提言が出されるなど存続を希望する多くの声が上がっています。

これらの状況を踏まえ、当協議会においても「基本的な考え方」に沿っただけの意見書では不十分であるとの考えから、以下のとおり取りまとめました。

## (1) 「基本的な考え方」に関する疑問

## a. 望ましい規模や運営体制における評価項目

- ・『2kmは、徒歩可能と想定した距離』  
これは現実的ではないと考えます。大人の足でも30分はかかります。  
園児と一緒にであれば、1時間かかることは想像に難くありません。
- ・1学級あたりの園児数  
20～30人が特に望ましく、10～19人では課題があるとの評価結果となっていますが、その境界人数である19、20人で全く反対の評価とするには疑問があります。

## b. こども園化評価項目

## ・駐車場の整備

生駒台幼稚園が○で俵口幼稚園が×となっていますが、委員からも指摘がなされた通り、住宅密集地にある生駒台幼稚園が×で、周辺に駐車スペースを確保可能性が見込まれる俵口幼稚園が○となるべきものと考えます。  
また、生駒台幼稚園では交通規制の問題も大きなハードルです。  
実地調査を行って評価を出したものは考えられません。

c. 「具体的な方策を実施する際に留意すべきこと」

・ 幼稚園と地域との関係に関するもの

園と地域のつながりが継続されるように努めますとありますが、俵口園区と生駒台幼稚園との物理的な距離を考えた場合、現実的とはいえません。

・ 俵口小学校との連携について

理念はあるにしても、物理的な距離がある以上、現実的ではないと考えます。

・ 跡地利用について

総合的に検討するとありますが、やはりある程度具体的なものを示さない限りうやむやになってしまう危険性を感じます。こども園化の検討を含むとありますが、むしろ、これをメインとすべきと考えます。

・ その他

「園児の通園の負担、安全」「環境変化に伴う園児、保護者への対応」

「特別な配慮を要する園児への対応」などは、当然に考慮されるべきものがあります。

(2) 各種団体からの意見反映

当協議会各委員の意見の方向性を明らかにし、これをとりまとめること、また、各自治会、育友会、その他団体からの意見書、アンケート結果、提言についても内容を議論し評価を行っていくべきと考えます。

3. 方向性

まず教育委員会においては、当協議会が先に示した疑問点について、あらためて検討検証していただきたいと考えます。その上で合わせて俵口幼稚園のこども園化についても具体的な検討をお願いしたいと思います。

なお、市の財政状況について明確な見識を持ち合わせてはおりませんが、生駒市の未来を睨みますと、少なくとも教育関係に重点配分をお願いするとともに、市として強力にその魅力を内外に発信し子育て世代の流入を図るべく努力をすべきと考えます。

(案)

令和 年 月 日

生駒市教育委員会 様

幼稚園再編に係る地域協議会  
(俵口幼稚園区)

### 再編についての意見書の提出について

生駒市教育委員会は、令和2年10月に「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」(以下「基本的な考え方」という。)に基づき、俵口幼稚園と生駒台幼稚園を統合し、こども園化する再編案を示しました。

これまで、「基本的な考え方」についての市民説明会、意見交換会などで多くのご意見が寄せられています。俵口幼稚園再編に係る地域協議会は、この再編案について、保護者や地域としての意見をとりまとめ、生駒市教育委員会に対して意見書を提出するために、保護者や地域の代表(資料1 意見書提出時委員名簿)により組織されました。

当協議会は、これまでに5回の協議を経て、下記のとおり意見を取りまとめましたので、提出します。

### 記

#### 1 協議事項

市立幼稚園の園児数は、近年減少が続き、令和2年度の園児数は平成27年度比で43.6%まで減少し、空き教室も目立つようになりました。

このような状況の中、生駒市教育委員会は望ましい幼稚園規模を確保し、幼稚園に関する課題に対応するために、俵口幼稚園と生駒台幼稚園を統合し、こども園化する再編案を示しました。当協議会はこの再編案を検討するにあたり、懸念される課題と解決策を検討するため、地域や保護者から意見を聴取し(資料2 意見聴取の概要、資料3 開催経緯)、以下の点について協議を重ねてきました。

- (1) 再編を検討するにあたり、懸念される課題と必要な対応
- (2) 再編に対する修正案や提案
- (3) 方向性をとりまとめるためのその他の検討事項

## 2 聴取した主な内容

当協議会は、市教育委員会からの再編案について、保護者や地域住民から意見を聴取したところ、その多くが再編案に反対で、俵口幼稚園の存続を求めるものでした。

また、再編案については、通園における安全面や保護者の負担増、地域や俵口小学校とのつながりの希薄化を懸念する意見が多く出されました。

しかしながら、再編案を進めることを決定した場合は、当協議会は、この度意見聴取した下記事項を遵守するよう求めます。

### ①園児の通園の負担及び通園時の安全に関すること

- ・再編により通園バスの運行が必要となった場合は、利用料金の減額や無償化などの公費負担を検討するとともに、その運行経路については、安全を考慮した上で、できる限り利用者の要望に応えること。

- ・保育を必要とする保護者の送迎用駐車場を確保し、路上駐車など近隣住民の迷惑にならないよう考慮するとともに、周辺道路の通行規制の見直しなど自治会や関係機関と協議の上、地域の安全確保に努めること。

- ・徒歩通園を望む保護者の不安を取り除く取組を保育に取り入れること。

### ②再編の環境変化に伴う園児及び保護者の対応に関すること

- ・再編の対象となる幼稚園に在籍している園児は、在籍する幼稚園で卒園できるなどの対応を図るとともに、最終年次の園児についても、入園前には情報提供を丁寧に行うなど、保護者が選択できる対策を図ること。

- ・俵口小学校との連携については従前どおり取り組むこと。

- ・少人数の利点も考えられるため、保育に少人数での取組を積極的に取り入れること。

### ③幼稚園と地域の関係に関すること

園が地域とともに子育てをする場であることに配慮し、地域との交流について、積極的に取り組むとともに、俵口幼稚園の周辺地域とも園外活動などを通じてつながりを持つこと。

### ④跡地の利活用に関すること

幼稚園跡地及び施設の利活用については、市長部局との連携のもと、地域と十分協議した上で、市として総合的に検討すること。

その際には、隣に小学校があることに配慮し、学童やこども園といったような地域の子ども達や子育て世帯のためになるような利活用を第一に検討すること。

⑤特別な配慮を要する園児への対応に関すること

- ・きめ細やかな関わりができるように職員を適正に配置すること。
- ・通園等における時間的、経済的な負担について、不利益が生じないよう柔軟に対応すること。

⑥その他

俵口幼稚園周辺地域の地域活性化についても十分検討すること。

### 3 協議会としての意見

俵口幼稚園は、昭和53年に開園し40年以上もの間、幼稚園、小学校、保護者、地域が力を合わせ、子どもたちの育ちのために尽力してきた歴史があります。

また、自然の中に位置する俵口幼稚園は貴重な存在で、園庭も広く大型遊具も整備され、園児の体力作りにもつながっており、このような恵まれた環境の中で、小規模幼稚園としての良さを活かした教育を望む声が上がっています。

再編は、市としてのまちづくりのビジョンを確立した上で取り組むべきものです。俵口幼稚園が閉園すれば、この地域への子育て世帯の流入が減少し、俵口小学校の児童が減少することにもつながり、結果として、地域の活性化が難しくなると考えます。

以上のことから、当協議会としては、俵口幼稚園の存続を求めますが、少子化や就労家庭の増加から地域の保育ニーズに対応する必要があるれば、俵口幼稚園でのこども園化も検討してください。

## 資料1

## 意見書提出時委員名簿

区分	氏名	所属団体・役職等
学識経験者	森本文朗	元学校長
自治会	上田晃	俵口町自治会長
	吉村賢次	西松ヶ丘自治会長
育友会	田中志保	育友会長
	村上昌子	育友会副会長
民生児童委員	中尾初美	民生児童委員
	平田敦子	民生児童委員
学校評議員	奥村勉	学校評議員
	九鬼千恵子	学校評議員
	二宮光司	学校評議員
	細口勝弘	学校評議員
スクールボランティア	河盛啓晏	スクールボランティア
幼稚園	城野奈穂美	俵口幼稚園長
行政	坂谷操	教育こども部次長

事務局

生駒市教育委員会事務局教育こども部こども課

## 資料 2

### 意見聴取の概要

#### 1 意見聴取の方法

##### (1) 俵口幼稚園再編に係る地域協議会参加団体による意見聴取

###### ① 意見聴取票による意見聴取

喜里池自治会、光陽台自治会、俵口自治会、西松ヶ丘自治会

###### ② 参加団体作成のアンケートによる意見聴取

南喜里が丘自治会、俵口幼稚園保護者、未就園児保護者、小学校保護者

##### (2) 市教育委員会(こども課)参加による意見交換の場による意見聴取

###### ① 俵口自治会

令和3年3月1日(月)午後7時30分～

###### ② 西松ヶ丘自治会

令和3年3月14日(日)午前10時～

###### ③ NPO 法人市民の輪いこま

令和3年4月16日(金)午後3時～

##### (3) その他の意見聴取等

###### ① NPO法人市民の輪いこま

###### ② 元西松ヶ丘自治会長2名

「俵口幼稚園の存続を」の声を議題とし、地域協議会で論議することを求める署名 358筆

#### 2 意見聴取の期間

令和3年1月22日(金)(第1回地域協議会)～令和3年8月4日(水)(第5回地域協議会)

#### 3 意見聴取した件数

合計 300 件

意見聴取票による聴取 99 件

参加団体作成のアンケートによる聴取 197件

その他 4 件

資料3

開催経緯

	開催日時	主な協議事項
第1回	令和3年1月22日(金)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「基本的な考え方」に対するこれまでの意見と課題整理について</li> <li>・各関係者等からの意見聴取について</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> </ul>
第2回	令和3年3月24日(水)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原案に対する意見の共有と整理について</li> <li>・原案に対する追加意見について</li> <li>・原案に対する意見を踏まえた課題の整理について</li> </ul>
第3回	令和3年5月11日(火)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園について</li> <li>・原案に対する追加意見の共有について</li> <li>・原案に対する意見を踏まえた課題と考えられる対応について</li> </ul>
第4回	令和3年7月5日(月)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園化のシミュレーション</li> <li>・幼稚園再編について意見を出し合う会について</li> <li>・俵口幼稚園の存続について</li> <li>・「幼稚園再編・こども園化についての意見書」について</li> </ul>
第5回	令和3年8月4日(水)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「幼稚園再編・こども園化についての意見書」について</li> </ul>

「幼稚園再編に係る地域協議会について」

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000024420.html>

(案)

令和 年 月 日

生駒市教育委員会 様

幼稚園再編に係る地域協議会  
(俵口幼稚園区)

### 再編についての意見書の提出について

生駒市教育委員会は、令和2年10月に「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」(以下「基本的な考え方」という。)に基づき、俵口幼稚園と生駒台幼稚園を統合し、こども園化する再編案を示しました。

これまで、「基本的な考え方」についての市民説明会、意見交換会などで多くのご意見が寄せられています。俵口幼稚園再編に係る地域協議会は、この再編案について、保護者や地域としての意見をとりまとめ、生駒市教育委員会に対して意見書を提出するために、保護者や地域の代表(資料1 意見書提出時委員名簿)により組織されました。

当協議会は、これまでに5回の協議を経て、下記のとおり意見を取りまとめましたので、提出します。

### 記

#### 1 協議事項

市立幼稚園の園児数は、近年減少が続き、令和2年度の園児数は平成27年度比で43.6%まで減少し、空き教室も目立つようになりました。

このような状況の中、生駒市教育委員会は、「**基本的な考え方**」で望ましい幼稚園規模を確保し、幼稚園に関する課題に対応するために、俵口幼稚園と生駒台幼稚園を統合し、こども園化する再編案を示しました。当協議会はこの再編案を検討するにあたり、**再編の是非を含めて**、懸念される課題と解決策を検討するため、地域や保護者から意見を聴取し(資料2 意見聴取の概要、資料3 開催経緯)、以下の点について協議を重ねてきました。

- (1) 再編を検討するにあたり、懸念される課題と必要な対応
- (2) 再編に対する修正案や提案
- (3) 方向性をとりまとめるためのその他の検討事項

## 2 協議会としての考え方

幼稚園の再編は、園児や保護者に及ぼす影響が大きいことから、「基本的な考え方」全般についても、当協議会において検討してきました。

結果、議論の課程において、解決が見通せない課題があることや「基本的な考え方」の結論に至る前提条件そのものに疑問符が付く項目があることが明らかになりました。

例えば、2 kmを徒歩可能な距離としていますが、園児では1時間かかることが想定されます。また、1学級あたりの園児数についても、10～19人では「課題がある」となっていますが、少人数でも適正な保育が可能です。更に、駐車場については、俵口幼稚園周辺は交通規制もなく、近隣で駐車場を確保できます。

また、当協議会参加団体及びNPO法人から提言が出されるなど、存続を希望する多くの声が上がっています。

これらの状況を踏まえ、当協議会においても、「基本的な考え方」に沿っただけの意見書では不十分であると考えます。

## 3 聴取した主な内容

当協議会は、市教育委員会からの再編案について、保護者や地域住民から意見を聴取したところ、その多くが再編案に反対で、俵口幼稚園の存続を求めるものでした。

また、再編案については、通園における安全面や保護者の負担増、地域や俵口小学校とのつながりの希薄化を懸念する意見が多く出されました。

しかしながら、再編案を進めることを決定した場合は、当協議会は、この度意見聴取した下記事項を遵守するよう求めます。

### ①園児の通園の負担及び通園時の安全に関すること

- ・再編により通園バスの運行が必要となった場合は、利用料金の減額や無償化などの公費負担を検討するとともに、その運行経路については、安全を考慮した上で、できる限り利用者の要望に応えること。

- ・保育を必要とする保護者の送迎用駐車場を確保し、路上駐車など近隣住民の迷惑にならないよう考慮するとともに、周辺道路の通行規制の見直しなど自治会や関係機関と協議の上、地域の安全確保に努めること。

- ・徒歩通園を望む保護者の不安を取り除く取組を保育に取り入れること。

### ②再編の環境変化に伴う園児及び保護者の対応に関すること

- ・再編の対象となる幼稚園に在籍している園児は、在籍する幼稚園で卒園できるなどの対応を図るとともに、最終年次の園児についても、入園前には情報提

供を丁寧に行うなど、保護者が選択できる対策を図ること。

・俵口小学校との連携については、物理的な距離を理由として縮小せず、従前どおり取り組むこと。

・少人数の利点も考えられるため、保育に少人数での取組を積極的に取り入れること。

### ③幼稚園と地域に関すること

園が地域とともに子育てをする場であることに配慮し、地域との交流について、積極的に取り組むとともに、物理的な距離があることから俵口幼稚園の周辺地域とも園外活動などを通じてつながりを持つこと。

### ④跡地の利活用に関すること

幼稚園跡地及び施設の利活用については、市長部局との連携のもと、地域と十分協議した上で、市として総合的に検討すること。

その際には、~~こども園を隣に小学校があることに配慮し、学童やこども園といったような地域の子ども達や子育て世帯のためになるような利活用を~~第一に検討すること。

### ⑤特別な配慮を要する園児への対応に関すること

・きめ細やかな関わりができるように職員を適正に配置すること。

・通園等における時間的、経済的な負担について、不利益が生じないよう柔軟に対応すること。

### ⑥その他

「園児の通園の負担、安全」、「環境変化に伴う園児、保護者への対応」、「特別な配慮を要する園児への対応」などは、当然に考慮されるべきものであるが、併せて、俵口幼稚園周辺地域の活性化についても十分検討すること。

## 4 まとめ

①俵口幼稚園は、昭和53年に開園し40年以上もの間、幼稚園、小学校、保護者、地域が力を合わせ、子どもたちの育ちのために尽力してきた歴史があります。

また、自然の中に位置する俵口幼稚園は貴重な存在で、園庭も広く大型遊具も整備され、園児の体力作りにもつながっており、このような恵まれた環境の中で、小規模幼稚園としての良さを活かした教育を望む声が上がっています。

このことから、再編は、2 協議会としての考え方で示したとおり、当協議会が感じた疑問点について、改めて検討、検証していただきたいと考えます。

②再編は、市としてのまちづくりのビジョンを確立した上で取り組むべきものです。俵口幼稚園が閉園すれば、この地域への子育て世帯の流入が減少し、俵口小学校の児童が減少することにもつながり、結果として、地域の活性化が難しくなると考えます。

市の財政状況について、当協議会では議論していませんが、生駒市の未来を眺みますと、少なくとも教育関係に重点配分を行い、市として強力にその魅力を内外に発信し、子育て世代の流入を図るべく努力すべきと考えます。

以上のことから、当協議会としては、俵口幼稚園の存続を求めます。しかしながら、少子化や就労家庭の増加から地域の保育ニーズに対応する必要があるれば、俵口幼稚園でのこども園化についても具体的に検討してください。

## 資料1

## 意見書提出時委員名簿

区分	氏名	所属団体・役職等
学識経験者	森本文朗	元学校長
自治会	上田晃	俵口町自治会長
	吉村賢次	西松ヶ丘自治会長
育友会	田中志保	育友会長
	村上昌子	育友会副会長
民生児童委員	中尾初美	民生児童委員
	平田敦子	民生児童委員
学校評議員	奥村勉	学校評議員
	九鬼千恵子	学校評議員
	二宮光司	学校評議員
	細口勝弘	学校評議員
スクールボランティア	河盛啓晏	スクールボランティア
幼稚園	城野奈穂美	俵口幼稚園長
行政	坂谷操	教育こども部次長

事務局

生駒市教育委員会事務局教育こども部こども課

## 資料 2

### 意見聴取の概要

#### 1 意見聴取の方法

##### (1) 俵口幼稚園再編に係る地域協議会参加団体による意見聴取

###### ① 意見聴取票による意見聴取

喜里池自治会、光陽台自治会、俵口自治会、西松ヶ丘自治会

###### ② 参加団体作成のアンケートによる意見聴取

南喜里が丘自治会、俵口幼稚園保護者、未就園児保護者、小学校保護者

##### (2) 市教育委員会(こども課)参加による意見交換の場による意見聴取

###### ① 俵口自治会

令和3年3月1日(月)午後7時30分

###### ② 西松ヶ丘自治会

令和3年3月14日(日)午前10時

###### ③ NPO 法人市民の輪いこま

令和3年4月16日(金)午後3時

##### (3) その他の意見聴取等

###### ① NPO法人市民の輪いこま

###### ② 元西松ヶ丘自治会長2名

「俵口幼稚園の存続を」の声を議題とし、地域協議会で論議することを求める署名 358筆

#### 2 意見聴取の期間

令和3年1月22日(金)(第1回地域協議会)～令和3年8月4日(水)(第5回地域協議会)

#### 3 意見聴取した件数

合計 300 件

意見聴取票による聴取 99 件

参加団体作成のアンケートによる聴取 197件

その他 4 件

資料3

開催経緯

	開催日時	主な協議事項
第1回	令和3年1月22日(金)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「基本的な考え方」に対するこれまでの意見と課題整理について</li> <li>・各関係者等からの意見聴取について</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> </ul>
第2回	令和3年3月24日(水)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原案に対する意見の共有と整理について</li> <li>・原案に対する追加意見について</li> <li>・原案に対する意見を踏まえた課題の整理について</li> </ul>
第3回	令和3年5月11日(火)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園について</li> <li>・原案に対する追加意見の共有について</li> <li>・原案に対する意見を踏まえた課題と考えられる対応について</li> </ul>
第4回	令和3年7月5日(月)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園化のシミュレーション</li> <li>・幼稚園再編について意見を出し合う会について</li> <li>・俵口幼稚園の存続について</li> <li>・「幼稚園再編・こども園化についての意見書」について</li> </ul>
第5回	令和3年8月4日(水)午後3時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「幼稚園再編・こども園化についての意見書」について</li> </ul>

「幼稚園再編に係る地域協議会について」

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000024420.html>